

【建設通信新聞 令和5年2月21日】

## 上限規制の基礎 知識その3を作成

群馬建協

群馬県建設業協会（青柳剛会長）は、2024年度から適用される時間外労働の上限規制に向け、残業に対する考え方を見直すため、リーフレットやポスター用のデータ「時間外労働上限規制の基礎知識その3」を作成した。会員企業に送り、周知した。写真。



22年12月14日、ことし1月4日に続いて第3弾となる。今回は残業時間の考え方を示し、自社の労働時間の見える化を呼び掛けた。

データはPDFとパワーポイントの2種類を用意した。会員企業は、企業名義に修正してリーフレットやポスターを作成できる。下請企業を含めて周知し、各企業が遅れることなく上限規制に対応できるよつにする。